事業者名	**株式会社エナリス**
本社所在地	東京都千代田区神田駿河台2-5-1 御茶ノ水ファーストビル 14F
業種	エネルギー（電力）事業、GX支援事業
事業概要	再エネ調達、脱炭素コンサルティング、環境価値の顕在化、電力の地産地消スキームの構築など、脱炭素に関する様々なソリューションを、皆様の課題ごとに最適な形で提供し、脱炭素目標の達成を強力に支援します。
事業活動エリア	全国
地方公共団体とのマッチングを望む分野	高 ← 優先度 → 低 1 **地域新電力・地域エネルギー会社** 2 **マイクログリッド・VPP** 3 **計画策定・改定** 4 **カーボンオフセット・J-クレジット** 5 **人材育成** その他 ： 中小企業の脱炭素支援
企業URL	https://www.eneres.co.jp/
地域づくりに貢献する「地域脱炭素」を通じて、実現したい社会像	当社のエネマネ技術により地域内の再エネ電源及び分散型電源を利活用することで、再エネ比率の向上とBCP対策を実施します。なお、地方公共団体の主体性を尊重し、当社は技術的支援及び知見提供に従事します。
地方公共団体の脱炭素の目標や課題に対して提供可能なソリューション	当社は、様々な自治体様との取り組みを通じて培った知見と、環境省に採択されたシステム等の多様なソリューションを活かし、地域新電力の活動や、中小企業の脱炭素目標達成を通じて、各地方公共団体の脱炭素化を包括的に支援します。 地域新電力に対しては、高度なノウハウを要する需給管理や電源調達等を代行することで、スムーズな運営を支援します。 中小企業には、CO2排出量の可視化から環境価値の提供、最適な脱炭素プランの策定、PPA（オンサイト、フィジカル、バーチャル）や自己託送といった再エネ導入支援、蓄電池運用などの具体的な削減活動の支援から、J-クレジット創出支援など、成果の収益化まで一貫してサポートいたします。
地方公共団体との連携実績	2017年：小田原市さまと「小田原市エネルギーの地域自給の促進に係るモデル事業に関する協定」を締結。 2021年：小田原市さまと「CO_2排出量及び環境価値の可視化並びに価値化の試行に関する協定」を締結。 2023年：東京都さまと協同で「デジタル通貨でのサステナビリティリンク・ローンの実証実験」を実施。 2025年：ReCIDAコンソーシアムにて鳥取市佐治町さまと交通事業モデルの検討・構築事業を実施中。